季刊 えこびと

第33号
2019年7月

第 11 回通常総会（会場：豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)多目的室）

Ｐ＆Ｐ特選句

４月	蕗の薹噛めば故山の沢の音	（虹村）
４月	高らかにご詠歌唱ふ法然忌	（まるこ）
５月	一輪を挿して華やぐ薔薇の花	（虹村）
６月	あめ色の風渡りくる麦の秋	（虹村）

＊Ｐ＆Ｐは俳句や川柳づくりを楽しむ eco-T の利用団体です。

特 集 **第 11 回通常総会を開催!(7 月 20 日)**

フォトレポート　　写真で見る 2018 年度事業
令和元年新体制スタート　新役員のご紹介 / 新旧代表のご挨拶
ＮＰＯ活動団体紹介　　とよた防災まちづくりプロジェクト
事務局からのお知らせ

この季刊誌は持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す
NPO 法人とよたエコ人プロジェクトが発行しています。

特 集　第 11 回通常総会を開催！(7 月 20 日)

７月 20 日（土）の午後、豊田市環境学習施設エコットで、当法人の通常総会を開催しました（参加者数：36 人）。昨年度に引き続き、エコット劇団めぐり座による環境劇を参加者と一緒に楽しみました。前半は、昨年度と同様、エコット劇団めぐり座による楽しい環境劇を開催！３つのネタを披露してくれました。

１つ目は、低学年向けの出前授業で行っている環境劇。家の中で家族のみんながごみ箱に次々と捨てていると、少しずつごみ箱の表情に変化が…。苦しくて泣いているごみ箱さんの悲鳴を聞きつけて、エコットマンが登場！正しいごみの分け方を丁寧に教えてくれました。

２つ目には、ミニ芝居を見てその行動が合っているのか間違っているのかを考えるクイズです。３問目のクイズでは破れてしまったビニール傘を取り上げていました。ビニール傘は、危険ごみじゃなくて金属ごみに出すんです！

そして 3 つめには、「エコマークはどこだ？」のコーナーです。10 個の商品がテーブルに並べられ、その商品を参加者が選び、どこにどんなマークがあるか見つけて、そのマークと同じカードを探してそこに書いてある解説を読むといったコーナーです。ここでは、交流の意味も込めて、エコマークの解説のあと、自己紹介をしてくれました。 どの方も、本名ではなく、有名人の名前を出していたので、会場がとても笑いに包まれました。

エコット劇団めぐり座によるプログラムはこれで以上。「エコ人 10 周年の歩み」の動画を見た後、休憩をはさんで、通常総会に入りました。

通常総会では、第１号から第３号議案までの議決、2019 年度の事業計画案のご報告をしました。

質問や意見が飛び交うことなく、とてもスムーズに終わることができました。令和元年ともなる今年度の事業は、もっと会員との交流を深めつつ、社会貢献を念頭に置きながら、事業を進めてまいりたいと思います。

第 11 回通常総会で公開した資料は、当法人のウェブサイト（http://t-ecobito.jp/）でご覧いただけます。

フォトレポート　写真で見る 2018 年度事業

当法人の主なできごとを写真でふり返ります。

2018/6/23 エコットフォーラム 2018
（写真：講師の山田修作さん）

2018/7/21 通常総会 めぐり座による環境劇

2018/8/1～3 エコットキッズタウン 2018

2018/8/29 豊田市共働事業提案制度
第１回小冊子づくりワークショップ

2018/10/20～21 愛フェスに出展

2019/3/18 「10 周年記念謝恩会」集合写真

令和元年新体制スタート　新役員のご紹介 / 新旧代表のご挨拶

【新役員のご紹介】

2019 年度から 2 年間、この新役員が務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

新役員集合写真

【新旧代表のご挨拶】

◆（新代表理事）木本貢二からのご挨拶◆

この度、代表理事を仰せつかりました木本です。インタープリター経験、理事経験ともに浅い若輩者での重責で、身の引き締まる思いです。

また、会員の皆様には、日頃より当法人の活動にご支援を頂きありがとうございます。

当法人が目指すのは、『意識せずとも、環境にやさしい行動が取れる人づくり』を通して、『持続可能な地域社会の実現に寄与』することです。

市のご指導の下、市民、ＮＰＯ一体となって、その実現のために努力して行きたいと思いますので、皆様のご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

◆（旧代表理事）横井純夫からのご挨拶◆

2018 年度通常総会をもちまして代表理事を退任させて頂く事になりました。

「ｅｃｏ－Ｔ開館 10 周年」、「エコ人設立 10 周年」を祝うことができましたことは、皆様のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

今後とも「エコ人が創るエコ街エコ社会」の実現にご支援をお願い致します。

※その他、守随純子（副代表理事）と赤坂洋子（監事）も退任いたしました。

NPO 活動団体紹介　　とよた防災まちづくりプロジェクト

今回は現役消防士の皆さんが市民活動として防災の啓発に努めている「とよた防災まちづくりプロジェクト（以下 TBMP とします）」を紹介します。

最近特に全国あちこちで発生する自然災害。私達はどうしたら災害から身を守ることが出来るのでしょうか。「TBMP」は現役の消防士が会員として防災啓発活動を展開しています。2009 年９月に団体を立ち上げました。当時、代表宇野誠司さんと同期の１０人が趣旨に賛同し、集まり会を立ち上げました。今年で１０周年を迎える現在 20 人の会員が活動中です。

●TBMP の活動とは具体的にどんな活動ですか？

ロープワーク

災害への備え、日頃からの防災意識・知識など、子どもから大人まで対象に啓発活動をしています。具体的には地域や学校での「防災キャンプ」。珍しいところでは企業の新入社員研修で「防災プログラムを考える・企画する」こともしました。TBMP が考案したプログラムやノウハウはオープンにして誰でもが使えるようにしています。

●現在の活動は？

避難所体験

今年の３月防災啓発推進協議会（社会福祉協議会・自主防災会・愛知ネット・JC・愛工大他）でカエルキャラバンを実施。子ども対象のイベントで玩具の交換会ですが、主催者の思いやねらいはきっちりと入っています。防災知識を学び、体験しながらポイントを貯めて玩具を替えっこするというものです。楽しく遊びながら防災の意識を高めていく、そしてポイントを頑張って貯めれば欲しい玩具が手にはいる。一石二鳥のイベントでした。

●活動を始めたきっかけは？

仕事で地域の防災訓練に関わっていましたが、参加者は高齢者・地区役員ばかりでした。もっと若い年代にも知って欲しい、関わって欲しいと思っていました。職場での意見発表でそんな思いを「親子で参加する防災キャンプ」をテーマに発表しました。残念ながら職場では実施することができず、それでは市民活動としてやってみようということになり、同期の消防士が集まり市民活動として出発しました。

●将来へのビジョンはありますか？

今年で１０周年になります。この先 10 年を目指すためにはこの活動を引き継ぐ人材が必要です。これまで立ち上げた責任上頑張ってきましたが、後継者をどうするかが今後の課題です。

市民活動を通してネットワークが広がり、様々な人と繋がり世界が広がりました。そして自分自身の成長にもなりました。次の人にも同じような経験をして欲しいと思っています。

●市民へのメッセージは？

防災は難しく考えないですぐ出来ることから始めて欲しいと思います。あいさつはすぐに誰でもできます。そして話すきっかけになります。それが安全確認にもつながります。基本的だけど大事なことです。それで防災への意識が持てるようになります。皆さん、簡単にできるあいさつからでも始めましょう。

インタビュアー　守随純子

事務局からのお知らせ

新スタッフの紹介

６月よりエコットでお仕事をさせていただいています、勝田江利子（かつだえりこ）です。
我が子を連れて遊びに来ていたエコットで、エコや環境のことをいろいろ学ばせていただきました。そんなエコットで働けることを、とてもうれしく思います。
よろしくお願いします。

会員募集中！　★正会員の会費と特典がグレードアップしました！★

◆正 会 員◆　議決権あり

個人		5,000 円（半額に改定しました！）

◆賛助会員◆　議決権なし

個人	一　般	1,000 円/口
	学　生	500 円/口
団体	非営利団体	3,000 円/口
	営利団体	10,000 円/口

◆会員になると◆

- 季刊「えこびと」　年４回発行
- 毎週木曜日エコット１階でオープンする、e-cafe のコーヒーチケットプレゼント
  - 正 会 員：５枚（500 円相当）２枚増量！
  - 賛助会員：３枚（300 円相当）
- 主催行事への割引参加

◆入会手続き◆

①当法人のホームページから、入会申込書をダウンロードする。
　または、豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)へ問い合わせる（電話 0565-26-8058）。
②入会申込書に必要事項を記入し、エコットへ持参、または FAX（0565-26-8068）する。
③会費を納入する。（エコットで納入する、または口座に振り込む。）

編集後記

新年度になり、役員も入れ替わり、新たな体制・気持ちで 2019 年度がスタートいたしました。激動の日本・豊田の社会情勢を見据えながら、42 万人のエコライフをめざすために何をしたらいいのか考えながら事業を進めていきたいと思っています。2019 年度から正会員の会費と特典をグレードアップした背景には、より多くの会員と一緒に気持ちを一つにして取り組んでいきたいという強い想いの表れです。ぜひ正会員になってください！この季刊誌の編集も、会員と一緒に作れたらなぁ、なんて考えている今日この頃です。　（長内隆久）

発行・編集　NPO 法人とよたエコ人（びと）プロジェクト

〒471-0034　豊田市小坂本町６丁目５番地２　シティハウス NAGASAKI 43　107 号
メール：info@t-ecobito.jp
当法人ホームページ：http://t-ecobito.jp/
eco-T ホームページ：http://www.eco-toyota.com/
eco-TFacebook ページ：https://www.facebook.com/ecotoyota/

当法人ホームページ　eco-T ホームページ　eco-T Facebook ページ